

アドビシステムズ社が Adobe PDF ファイルをダイナミックに生成する 「Document Server」を発表

Adobe PDF ファイルの自動生成により効率性の向上とコスト削減を実現

【2002年10月22日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2002年10月21日）（NASDAQ:ADBE）：Adobe Systems Incorporated（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下アドビシステムズ社）は本日、企業顧客に対しカスタマイズされた Adobe® PDF（Portable Document Format）ファイルおよびフォームの自動生成を可能とする「Adobe Document Server（アドビドキュメントサーバ）」を発表しました。Adobe Document Server を用いることにより、顧客はカスタマイズされた1対1のビジネスコミュニケーションのための文書をダイナミックに生成でき、文書作成およびフォーム処理にかかるコストを低減することができます。

金融、製造業界あるいは官公庁といった大規模な組織では、ビジネス文書作成の高速化が求められていますが、多くのコア ビジネス アプリケーションをサポートしうるほど強固ではありません。本日発表されたアドビの新たなサーバソリューション ラインアップの一環である Adobe Document Server により、組織における文書ベースのワークフローに業務上非常に重要なデータを統合することができます。

コンテンツ管理ソリューション大手 Stellent のビジネス デベロップメントおよびマーケティング担当シニア バイス プレジデントであるダン ライアン（Dan Ryan）氏は、「当社はアドビと長年にわたって、コンテンツを制作、管理し、Web および PDF としてパブリッシュするプロセスの自動化について協業してきました。Adobe Document Server のエンタープライズ向けのアーキテクチャにより、非常にデータ トラフィックの激しいサーバ環境で要求される拡張性と性能に対応しています。同時に、その先進の機能は、当社の顧客が既に Adobe PDF ファイルで保管している多くの資料を活用し、そのコンテンツを新たなビジネス文書へと変換し、従業員、パートナー、彼らの顧客へと電子的に配布することを可能とします」と、述べています。Stellent の顧客には、Procter & Gamble、Merrill Lynch などがあります。

Adobe Document Server は、オープンなアーキテクチャに基づいて構築されているため、ERP（統合業務システム）、CRM（Customer Relationship Management）、CMS（Content Management System）、文書管理システム、業界標準のデータベースなどの既存のバックエンドシステムと簡単に統合することが可能です。Adobe Document Server により、企業は、入力フィールドを持った個別の電子フォームを作成できるだけでなく、技術マニュアルやパンフレット、提案書、保険証書（約款）など向けの文書の作成と編集を自動化することができます。さらに、データベース内のデータからダイナミックに生成されたチャートやグラフを組み込んだ報告書を作成することもできます。

Adobe Document Server の機能

Adobe Document Server を、シンプルな XML ベースのコマンド ストラクチャを使って

既存のワークフローおよび Web インタフェイスに統合することにより、ユーザは、文書作成および組立プロセスを開始することができます。例えば、投資マネージャはカスタマイズされた文書を作成し、顧客に送ることができます。この文書には顧客向けカバーレター、顧客の現在の投資状況に関する情報、顧客向けに推奨される投資信託の目論見書を含めることができます。このカスタマイズされた Adobe PDF 文書はマネージャに確認のため送付され、その後その顧客に電子メールで送られます。

Adobe Document Server は、Adobe PDF、Acrobat Distiller®、Photoshop®、Illustrator® を含む、既の実証済みのアドビのアプリケーションのドキュメント ライブラリおよびイメージング ライブラリに基づいて構築されています。PDF 表示・印刷用ソフトウェアである Adobe Acrobat Reader は、世界中ですでに約 4 億 9 千万本がダウンロードされています。

また、Java、Perl、COM および SOAP (Simple Object Access Protocol) 環境向けの API (Application Program Interface) に対応しているため、プログラマは普段使い慣れたツールを使って、Adobe PDF 文書を自動生成するためのスクリプトを開発することができます。Adobe Document Server はまた、XML コマンドを利用することができます。

価格および販売開始時期

Adobe Document Server は、米国では本年末までに提供開始の予定です。価格は 1CPU 当たり 20,000 米ドルからとなります。

※日本語版については、『日本における対応』を参照。

日本における対応について

Adobe Document Server の日本市場投入は、2003 年第 1 四半期を予定しています。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、1982 年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、法人ユーザおよびクリエイター向けに様々なソフトウェアを提供し、ネットワークパブリッシングを推進してきました。それらの製品は、豊かな視覚効果にあふれ、魅力的で、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビ システムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社です。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。